

実施日：令和 7 年 3 月 31 日

学校名：YMCA 健康福祉専門学校

1. 学校の教育目標

本校は、学校教育法及び私立学校法の規定に従い、YMCA の精神に基づき、語学及び社会福祉の教育を行い、職業もしくは実際生活に必要な能力の育成を図ることを目的とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・介護人財の育成と輩出を行う。
- ・すべての行事で留学生と日本人学生が交流できる仕組みづくりを行う。
- ・学生の学びを支えるための奨学金制度の見直しを行う。
- ・半期毎に学生面談、年一度保護者面談を実施し、満足度や課題の確認を行う。

3. 評価項目の達成及び取組状況

1. 教育理念・目標				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
1	1		理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針。内容等が盛り込まれているか）						
1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	A	4	③	2	1	学則・学生便覧・学校HP
1	1	2	学生・保証人（保護者）に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	③	2	1	学生便覧・学校HP
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	③	2	1	学生便覧・講師便覧
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	③	2	1	学校HP・入学案内
1	2		教育の特色（社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか）						
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学	A	4	③	2	1	学生便覧・HP

2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	4	③	2	1	部門計画（A表）
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	④	3	2	1	学事暦
2	3		運営組織（運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか）						
2	3	1	寄附行為、理事会会議規則（法人）、学校の運営規則等が整備され、それに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されているか	A	④	3	2	1	寄付行為・理事会議事録、評議員会議事録・職場会記録
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	④	3	2	1	案件・各種申請マニュアル・
2	3	3	組織機能図があるか	A	④	3	2	1	職務分掌表
2	3	4	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に行われているか	B	④	3	2	1	職場会記録
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	④	3	2	1	出勤簿、シフト表
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	④	3	2	1	就業規則・健康診断結果一覧
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	④	3	2	1	保守・管理表
2	4		教員の評価・育成（教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか）						
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	④	3	2	1	教職員名簿
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	④	3	2	1	求人記録
2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	④	3	2	1	授業アンケート
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	④	3	2	1	職務分掌表
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	3	②	1	教職員研修実施要項

2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取り組みが行われているか（研修等の効果进行评估し、文書により記録しているか）	A	4	3	②	1	教職員研修実施記録
2	4	23	教育の成果（学修結果）に基づく教員面接を実施しているか	B	4	③	2	1	教員・講師面談記録
2	4	24	【職業実践専門課程委】専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	4	③	2	1	研修記録
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を策定しているか（教職員研修計画の作成）	B	4	3	2	①	
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	③	2	1	講師会議事録・講師面談記録
2	5		人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）						
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	④	3	2	1	就業規則
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	④	3	2	1	給与規定
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	④	3	2	1	給与規定・横浜YMCA 人事制度
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	④	3	2	1	横浜 YMCA 専任講師規則
2	6		情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られてるか）						

2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか (情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	④	3	2	1	
---	---	---	--	---	---	---	---	---	--

①課題

- ・教員の専門能力開発計画・研修計画については、組織的に作成が行えていない。

②今後の改善方策

- ・教員の専門能力開発計画・研修計画については、教員の授業評価の結果、面談結果等に基づき、組織的に策定する。

③特記事項

3. 教育活動				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
3	1		目標の設定（教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか）						
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）を明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	③	2	1	学校 HP・学生便覧・講師便覧
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	③	2	1	学則
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか。	B	4	③	2	1	学校HP・学生便覧・講師便覧

3	2		教育方法・評価等（各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか）						
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	④	3	2	1	学則
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	④	3	2	1	シラバス
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	3	2	①	
3	2	4	シラバスあるいは講義要項（作成されていればコマシラバス）などが事前に学生に示され（あるいはホームページなどで公開されて）、授業で有効活用されているか	B	4	3	②	1	シラバス
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか（教育内容及びその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か）	A	4	3	②	1	
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	3	②	1	
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか（学習の目的を満たしているか満足度も含めて定期的に確認しているか）	B	4	③	2	1	授業アンケート
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	③	2	1	授業アンケート結果
3	2	41	カリキュラム作成のために複数メンバーによりカリキュラムの作成が行われているか（カリキュラム作成委員会等）	B	4	③	2	1	カリキュラム表 教育課程編成委員会 会議事録
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れている	B	4	③	2	1	教育課程編成委員会 会議事録

			かまたはその意見を取り入れているか						
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	3	2	1	総合演習シラバス
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	3	2	1	介護実習シラバス
3	2	83	「職業実践専門課程」専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	2	84	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	B	4	3	2	1	介護実習シラバス
3	3		成績評価・単位認定等（成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか）						
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	3	2	1	成績評価及び卒業・進級認定基準
3	3	2	学生や保証人（保護者）に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	3	2	1	学校 HP
3	3	3	各規程に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	3	2	1	判定会議記録・成績表
3	3	4	「職業実践専門課程」専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	4		資格・免許取得の指導体制（資格・免許取得のための指導体制があるか）						
3	4	1	資格取得に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内	A	4	3	2	1	カリキュラム・シラバス

			容)						
3	5		キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力）を身につけるための取組が実施されているか						
3	5	1	キャリア教育を行い、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	3	2	1	シラバス
3	5	21	高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	A	4	3	2	1	連携授業計画書

①課題

- ・コマシラバスの作成が行えていない。
- ・管理職等による授業評価や、授業の定期的な観察が計画的に行えていない。

②今後の改善方策

- ・コマシラバスについては、学内研修を進め、2027年度を目途に導入を図りたい。
- ・管理職に限らず、教職員相互の授業建学を行い、その振り返りをもとに授業の質の向上を図りたい。

③特記事項

4 学修成果・教育成果				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
4	1		学修成果（各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか）						
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	3	2	1	成績一覧
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか（測定する知識、スキル及び能力、測定の基	B	4	3	2	1	科目シラバス

			準、アセスメントの方法は明確化)						
4	2		就職率（就職率の向上が図られているか）						
4	2	1	就職率の向上が図られているか（結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか）	A	4	3	2	1	就職報告書
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	3	2	1	職場会記録
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされている	B	4	3	2	1	職場会記録
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか（パンフレット・HP 等	B	4	3	2	1	学校 HP
4	3		資格・免許の取得率（資格・免許取得率の向上が図られているか）						
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか（目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか）	A	4	3	2	1	国家試験合格率一覧・国家試験対策シラバス
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	3	2	1	目標資格一覧
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	職場会記録
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	3	2	1	職場会記録
4	3	5	資格・検定・コンペの結果（合格者数・合格率）を公表しているか	B	4	3	2	1	学校 HP
4	4		社会的評価（卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか）						
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか（卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業生にも就職その他の支援を行っているか）	A	4	3	2	1	

①課題

- ・卒業生の動向については、組織的に把握することはできていない。

②今後の改善方策

- ・卒業生の動向については、卒業生組織（交友会）の協力を得て、定期的なアンケートが実施できるように検討する。

③特記事項

5 学生支援				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
5	1		修学支援（学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか						
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	3	2	1	学生便覧・職場会記録
5	2		就職等進路（就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか）						
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか（またそれはきちんと学生や保証人（保護者）に周知されているか）	A	4	3	2	1	学生便覧
5	3		学生相談（学生相談に関する体制は整備されているか）						
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか（相談窓口が設置されているか）	A	4	3	2	1	学生便覧
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	3	2	1	カウンセリング記録
5	4		学生生活（学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか）						
5	4	1	奨学金など、学生の経済的側面に対す	A	4	3	2	1	募集要項等

			る支援体制は整備されているか						
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか（学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか）	A	4	3	2	1	健康診断結果
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	3	2	1	課外活動記録
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか（学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか）	A	4	3	2	1	募集要項
5	5		中途退学への対応（退学率の低減が図られているか）						
5	5	1	退学率の低減が図られているか（受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか）	A	4	3	2	1	職場会記録
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	3	2	1	職場会記録
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	職場会記録
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	3	2	1	学校 HP
5	6		保証人（保護者）との連携（保証人との連携体制を構築しているか）						
5	6	1	保証人（保護者）と適切に連携しているか（保証人のニーズを把握しているか）	A	4	3	2	1	保護者面談記録
5	6	2	保証人（保護者）との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	3	2	1	保護者面談記録
5	7		卒業生・社会人支援（卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか）						
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか（再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか）	B	4	3	2	1	校友会会則

5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか（卒業生への講習・研修を行っているか）	B	4	3	2	1	
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	3	2	1	学校 HP

①課題

- ・保護者との面談は、入学時、進級時と設定しているが、保護者に任意によるものとしており、全員との面談が行えていない。
- ・卒業生に対する卒後教育は具体的に実施ができていない。

②今後の改善方策

- ・保護者面談は、土曜日を活用して全員の実施を検討する。
- ・卒後教育については、校友会の協力を得てニーズの把握を行う。

③特記事項

6 教育環境				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
6	1		施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）						
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分に対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	3	2	1	学校設置認可申請書・介護福祉士養成施設認可申請書
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	3	2	1	図書目録
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材、簿品を整備しているか	A	4	3	2	1	備品台帳
6	1	21	分煙・禁煙に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	3	2	1	学生便覧
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	3	2	1	日常清掃作業記録表
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕は定期	A	4	3	2	1	点検・設備点検記

			的にまたは適宜行っているか						録、電気設備点検 記録報告書、建築 物環境衛生管理報 告書
6	2		学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）						
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシ ップ、海外研修等について十分な教育体 制を整備しているか	A	④	3	2	1	実習マニュアル
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情 報の取扱いに関する規程・マニュアル や規則が整備されているか	B	④	3	2	1	実習マニュアル
6	3		防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）						
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切 に運用しているか	A	④	3	2	1	火災・防災対策編 成表
6	3	2	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警 備システム等）が整備・点検されてい るか	A	④	3	2	1	消防用設備点検報 告書・警備業務請 負契約書
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	④	3	2	1	避難訓練計画書・ 避難訓練実施報告 書
6	3	41	学校における安全管理の整備を行って いるか	B	④	3	2	1	設備の定期点検票

①課題

- ・清掃について、管理業者に委託をして実施しており管理がされているが、学生の私物の整理整頓が組織的に行えていない。

②今後の改善方策

- ・個別に口頭で注意するだけでなく、ロッカーに使用ルールを明確にするとともに、教室に置きっぱなしにならないよう組織的に学生に働きかける体制を整える。

③特記事項

7 学生の受入れ募集				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
7	1		学生募集活動（学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集及び入学者選抜を行っているか、社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受け入れについて方針を明確にしているか）						
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	3	2	1	パンフレット・募集要項・OC用資料
7	1	2	入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）を策定し、学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表しているか	A	4	3	2	1	アドミッションポリシー・学生便覧・学校HP
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	3	2	1	パンフレット・学校HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	3	2	1	募集要項・パンフレット
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に適切に台頭できる体制ができているか	A	4	3	2	1	職務分掌
7	1	22	学校説明会等による情報提供（育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報）を行っているか	A	4	3	2	1	パンフレット・OC説明用資料
7	1	23	入学予定者に対し学修指導・支援等が行われているか	B	4	3	2	1	入学前課題
7	2		入学選考（入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか）						
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか（入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか）	A	4	3	2	1	募集要項

7	2	2	学生に受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学選抜を行っているか	A	4	3	2	1	選考基準
7	3		学納金（学納金は妥当なものとなっているか）						
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学修教材の購入費等が明示されているか	A	4	3	2	1	募集要項

①課題

- ・学生募集について、募集活動体制組織図の整備が行われていない。

②今後の改善方策

- ・組織図を整備し、学生募集体制を明確にする。

③特記事項

8 教育の内部質保証システム				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
8	1		関係法令、設置基準の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか）						
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営が行われているか	A	4	3	2	1	行動規範
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	3	2	1	職務分掌・行動規範
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	3	2	1	行動規範
8	2		関係法令、設置基準の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか）						
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	3	2	1	行動規範
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されている	A	4	3	2	1	行動規範

			か						
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に 対し周知し、意識づけができていますか	B	4	3	2	1	行動規範
8	3		学校評価（自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか）						
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点 検・評価を実施し、さらに問題解決に 取り組んでいるか	A	4	3	2	1	自己点検・評価報 告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめている か（自己点検・評価報告書があるか）	A	4	3	2	1	自己点検・評価報 告書
8	3	3	自己点検、評価の組織があるか	A	4	3	2	1	職務分掌
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、 学校関係者評価を実施し、改善の取り 組みを行っているか	A	4	3	2	1	学校関係者評価委 員会議事録
8	4		改革・改善（各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体 制を確立して改革・改善のためのシステムが確立されているか）						
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に 伝える機会を設けたか	A	4	3	2	1	職場会記録
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握 し学校教育活動の改善に活用されてい るか	A	4	3	2	1	
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計 画を策定したか	B	4	3	2	1	
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を 定めて改善計画に基づいた結果の検証 がされたか	B	4	3	2	1	
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計 画を策定したか	B	4	3	2	1	
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を 定めて改善計画に基づいた結果の検証 がされたか	B	4	3	2	1	

8	5		教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）						
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	3	2	1	学校 HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	3	2	1	学校 HP
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	3	2	1	学校 HP

①課題

- ・横浜 YMCA の職員としての行動規範を示し、非常勤を含めた教職員に署名を求めている。行動規範の中に、法令遵守やハラスメント、個人情報保護の項目が挙げられているが、個別的な規程の整備には至っていない。
- ・卒後のキャリア形成の把握は行っていない。
- ・自己点検・評価に基づき改善についての協議は行われているが、具体的な改善計画の策定、報告書の作成は行われていない。

②今後の改善方策

- ・行動規範の根拠となる各種規程を整備する。
- ・卒業生を対象とした、就業状況等を把握する調査の実施を検討する。
- ・自己点検・評価に基づく改善計画を策定、それに基づく改善を実施、結果を報告書にまとめるという一連の過程を実施するように体制を整備する。

③特記事項

9 財務				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
9	1		財務基盤（学校の中長期的な財政基盤は安定しているといえるか）						
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	3	2	1	財産目録・貸借対照表・収支計算書・事業報告書

9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	3	2	1	予算書・事業計画書
9	2		予算・収支計画（予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか）						
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	予算書・理事会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	3	2	1	予算書・事業計画書
9	3		監査（財務について会計監査が適正に行われているか）						
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	3	2	1	会計監査報告書
9	4		財務情報の公開（私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか）						
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	3	2	1	財務諸表・学校HP
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	3	2	1	学校HP

①課題

- ・財政的基盤の確立については、高校生からの入学者の減少傾向に歯止めが効かず、法人としての収支も赤字が続いており、財政的基盤が安定しているとはいえない。
- ・学校単独の予算も収支は赤字を見込んでおり、改善を図る必要がある。

②今後の改善方策

- ・財政状況の改善を図るため、カレッジグループとして3か年計画を策定している。今後はその実現に注力する。

③特記事項

10 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	適切・・・4 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1				エビデンス
10	1		社会貢献・地域貢献（学校の教育資源や施設を利用した社会資源・地域貢献を行っているか）						
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域活動を行っているか	A	4	3	2	1	行事予定・職場会記録
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか）	A	4	3	2	1	公共職業訓練受託契約書
10	2		ボランティア活動（学生のボランティア活動を奨励・支援しているか）						
10	2	1	学生のボランティア活動を推奨し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	3	2	1	ボランティア台帳

①課題

- ・ボランティア活動については、コロナ禍の影響により活動が行えない時期が続いた。コロナ前はボランティア委員会により、組織的な活動が行っていたが、休息の状態が継続しており、単発でのボランティア参加はあるが組織的に対応することが出来ていない。

②今後の改善方策

- ・学内のボランティア委員会を再開し、地域の福祉関連施設や機関に働きかけ、組織的なボランティア支援を行う。

③特記事項

11 国際交流				カテゴリー	適切・・4 ほぼ適切・・3、 やや不適切・2、 不適切・1				エビデンス	
11	1		留学生の受け入れ・海外への留学（留学生の受け入れ、海外への留学における学修支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか）							
11	1	1	留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	4	3	2	1	職務分掌	

11	1	2	留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	④	3	2	1	入管書類一式・学籍簿
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	④	3	2	1	職務分掌・学生面談記録
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	④	3	2	1	スピーチコンテスト実施要項・結果・学校 HP

①課題

②今後の改善方策

③特記事項